

財政状況等一覧表（平成17年度）

団体名 福井県 勝山市

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	12,111	11,721	390	367	10,232	0	基金から589百万円繰入 基金へ786百万円積立
育英資金会計	36	31	5	5	0	0	基金へ1百万円積立
温泉センター会計	104	104	0	0	0	0	
市有林造成事業会計	27	26	1	1	63	0	基金から10百万円繰入
普通会計	12,278	11,882	396	373	10,295	0	基金から599百万円繰入 基金へ787百万円

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの） (百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
下水道事業会計	(歳入)1,818	(歳出)1,813	(形式収支)4	(実質収支)0	7,166	770	
農業集落排水事業会計	(歳入)341	(歳出)334	(形式収支)7	(実質収支)0	1,215	60	
簡易水道事業会計	(歳入)59	(歳出)59	(形式収支)0	(実質収支)0	751	25	
水道事業会計	352	359	△7	-	2,414	40	法適用企業
国民健康保険会計	(歳入)2,355	(歳出)2,239	(形式収支)116	(実質収支)116	0	101	基金から110百万円繰入 基金へ2百万円積立
老人保健会計	(歳入)3,571	(歳出)3,612	(形式収支)△41	(実質収支)△41	0	266	
介護保険会計	(歳入)2,058	(歳出)2,040	(形式収支)18	(実質収支)18	0	313	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
福井県市町村職員退職手当組合	5,409	5,303	106	106	0	4.1	
福井県市町村消防団員等公務災害補償組合	249	241	8	8	0	5.1	
福井県市町村非常勤職員公務災害補償組合	31	31	0	0	0	3.3	
福井県市町村交通災害共済組合	225	183	42	42	0	4.8	
大野・勝山地区広域行政事務組合	4,236	4,139	97	10	4,272	58.3	
勝山・上志比衛生管理組合	58	56	2	2	0	97.4	
福井県自治会館組合	134	124	10	10	0	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は正味財産 (千円)	当該団体からの出資金 (千円)	当該団体からの補助金 (千円)	当該団体からの貸付金 (千円)	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	備考
勝山市農業公社	12,751	86,127	30,000	26,733	0	0	0	
勝山市土地開発公社	△11,691	55,215	5,000	0	0	208	0	
奥越地域地場産業振興センター	585	253,150	5,000	21,237	0	0	0	
えちぜん鉄道	25,752	481,670	90,000	71,880	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.476	実質収支比率	5.6
実質公債費比率	14.0	経常収支比率	89.8

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。